

鹿児島市立南小学校タブレット活用のルール

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立つ道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのため、南小学校は、『タブレット活用のルール』を定めました。全校児童でこのルールを守り、学校から借りるタブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

目的



- タブレットは、授業中や家庭での学習活動のために使うことが目標です。学習に関係の無い動画を見たり、ゲームをしたりなど、学習活動に関わる以外に使ってはけません。

時間と場所



- 学校と自宅以外では使用してはいけません。ただし、学習活動に必要な場合に限り、上記以外の場所で使用してもよいです。その際、紛失や盗難、落下による破損等には十分に気をつけましょう。
- 自宅に持ち帰るときも、家の外に持ち出すことがないようにしましょう。

学校で使用するとき



- 学習以外では使用しません。休み時間なども先生の指示があった場合以外は使わないようにしましょう。
- タブレットで作成した資料やインターネットから取り込んだデータは、学習活動で先生が許可したものだけを保存します。
- タブレットで作成したデータ（写真や動画も含む）は、指定の場所に保存し、本体にデータをため込まないようにしましょう。
- 学校で先生や友達とのチャット機能等を通したオンライン上でのやり取りはできません。
- 教室を移動する際にタブレットを持ち出さない場合は、机の中や教室の保管庫にしまえます。
- 登下校中は、カバンから出さないようにしましょう。

家庭で使用するとき



- 持ち帰るのは、災害や感染症対策等、また一定期間登校できない場合など学校から指示があった場合に限ります。
- タブレットを使う時間帯を決めましょう（例：午前8時から午後8時まで）。
- 家庭で先生や友達とのチャット機能等を通したオンライン上でのやり取りはできません。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業や非常変災時における臨時休業等、不測の事態が生じて学校からの指示があった場合は除く。）
- 使う時間は家の人とよく話し合い、長い時間使わず、休憩をしながら使います。（30分に一度は遠くを見る等、時々目を休ませましょう。）
- 学校の臨時休業等で、家庭学習で使うときには、学校の授業と同じ意識で、しっかり勉強する気持ちで使しましょう。

個人情報について



- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしてはいけません。また、自分のIDやパスワードを他人に教えません。
- 他人のタブレットを無断で操作してはいけません。
- 保存してある他人のデータを操作してはいけません。
- 許可なく音声、画像、動画、ソフトウェアをダウンロード、アップロードすることは禁止します。
- 自分や他人の個人情報（名前、住所、電話番号、メールアドレス、写真等）は、インターネット上には絶対にあげません。
- SNSには、相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- インターネットは正しく使えば学習を広めたり、生活を便利にしたりすることができますが、中には怪しいサイトや、個人情報を巧みに得ようとする悪徳なサイトもあります。学校はもちろん、家の人もインターネットを使うときの約束をきちんと決めましょう。

カメラでの撮影について



- カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物等を撮影したりするときには、勝手に撮らず必ず許可を得るようにしましょう。
- 学校にいるときは、授業中など先生の指示があるとき以外は、カメラを使っての撮影はしません。

機器について



- 丁寧に扱きましょう。（投げない、落とさない、ぶつけない、強く押さない）
- タブレットを持ったまま走ったり、画面を操作しながら歩いたりしません。
- ストーブや日光の下等熱い所には置きません。また飲み物を飲みながらや水道の近くでは使いません。
- 磁石を近づけません。
- えんぴつなどの物をはさんだまま、キーボードを閉じてはいけません
- 充電器を持ち帰る場合には、翌日の学校で活用できるように、バッテリーの残量に注意しながら、必要に応じて家に帰ったら充電をするようにしましょう。
- タブレットのデスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色等の設定は勝手に変えません。
- タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元に戻らないときや破損、故障、紛失したときには、必ず学校に連絡してください。
- 使い方が悪く破損、故障した場合、また、故意に紛失した場合は、学校と教育委員会で協議の上、補償を求める場合があります。丁寧に扱うようにしましょう。

使用の制限について



- 「タブレット端末活用のルール」が守れないときは、タブレットの使用を制限することがあります。

タブレットはとても便利で楽しいものですが、ルールを守り、相手を思いやることができないと危険な目にあったり、いやな思いをしたりさせたりしてしまいます。一人ひとりがルールを守り、楽しく学習に活用できるように協力しましょう。

